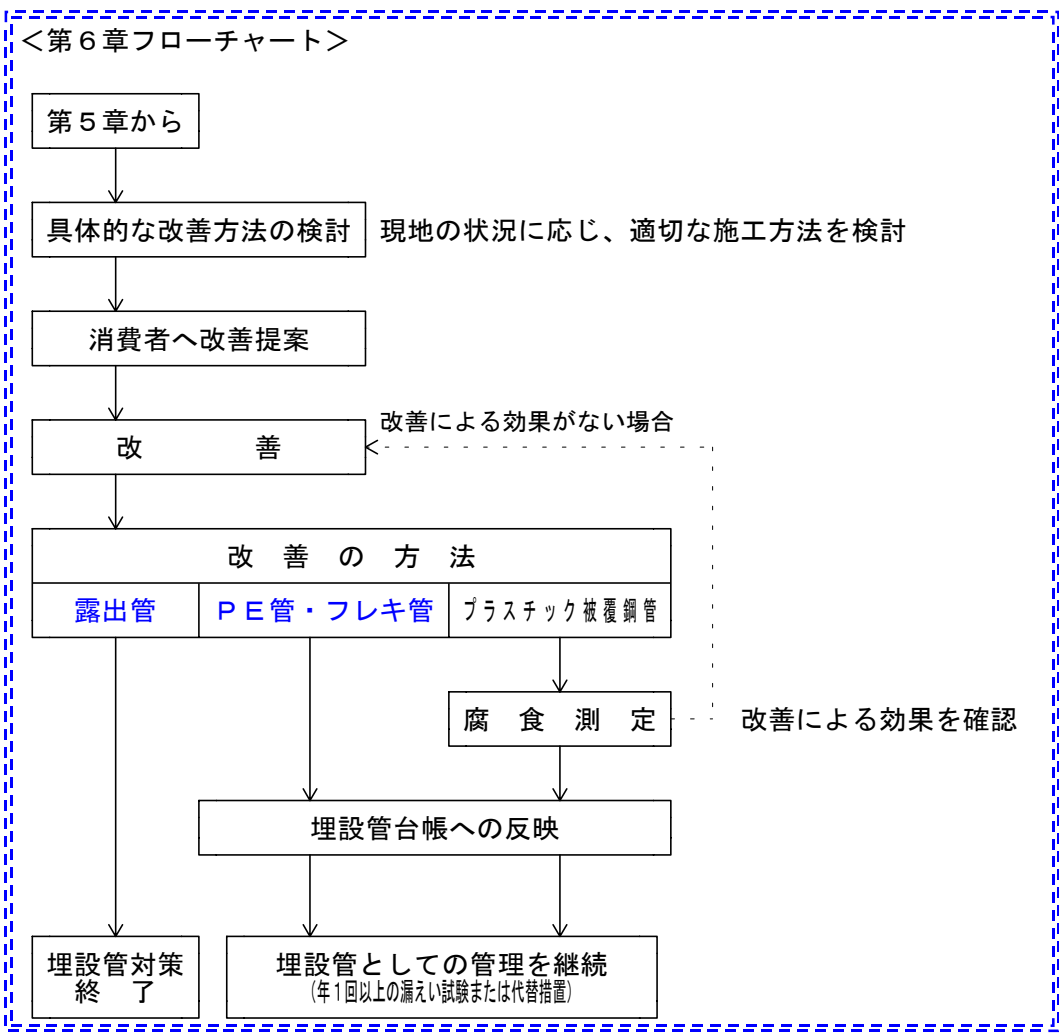


第6章 改善

- 本章の目的
- ①効果的な消費者提案の実施
 - ②改善工事の実施



1 改善方法の検討

次の資料等を参考に具体的な施工方法を検討します。

検討の参考資料

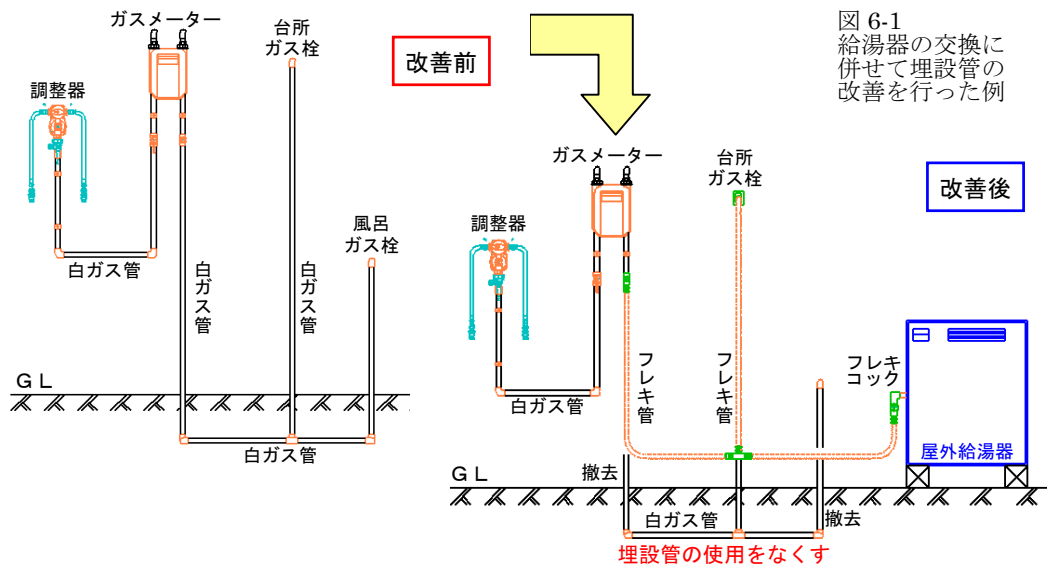
- ① 液化石油ガス法、省令、例示基準第28節
- ② LPガス埋設管施工・管理マニュアル【神奈川県】
- ③ 埋設管維持管理マニュアル改訂版【高圧ガス保安協会】
- ④ 液化石油ガス設備工事施工管理マニュアル（設備工事管理者編）【高圧ガス保安協会】
- ⑤ 液化石油ガス設備工事維持管理マニュアル（販売事業者編）【高圧ガス保安協会】

2 消費者への改善提案

消費者に改善提案を行います。

改善提案のキーワード

- ①データに基づく危険性の説明
 - ・腐食測定データに基づく説得力のある説明
 - ・ガスが漏えいした場合の被害想定
 - ・実際に発生した事故例
- ②具体的な改善方法及び費用等の提案
 - ・具体的な改善の方法、費用負担、工期を提案
 - ・消費者が受け入れやすいよう複数選択肢を用意
- ③消費設備等との一括改善
 - ・工期の短縮、費用負担の低減などのメリットを説明
 - ・CO中毒対策をも含めた視点
(小型開放型湯沸器の屋外給湯器への変更、風呂釜の更新などに併せて埋設管も改善)



参考 消費者への説明文(測定結果編)

<導入>

このたび、ガス管の調査をさせていただきました。その結果とお願いを申し上げます。

<機器の説明>

- ① 検査に使用した機器は、埋設管があと何年使用可能か測定する測定器です。
- ② 検査に使用した機器は、埋設管があと何年使用可能か予測する測定器です。

<結果の説明>

- ① 調査の結果、あと___年でガス漏れが発生すると測定されました。(予測)
- ② 調査の結果、あと___年でガス漏れが発生する可能性が高いと測定されました。
- ③ 調査の結果、あと___年でガス管に孔が開くと測定されました。(予測)
- ④ 調査の結果、あと___年でガス漏れが発生します。

<診断の説明>

- ① 調査の結果、著しい腐食はみられませんでした。
- ② 調査の結果、お客様のガス管は腐食の進行が著しいと診断されました。

参考 消費者への説明文(改善提案編)

<状況の説明>

- ① お客様が使用しているガス管は、昭和___年に埋設され、___年経過しています。
- ② お客様が使用しているガス管は、昭和___年に埋設され、___年経過し腐食が進行している可能性があります。(いると思われます。)

<改善の提案>

- ① お客様が使用しているガス管のうち、土中に埋設されている部分のガス管の改善をおすすめします。(至急お願いします。)
- ② 調査の結果、お客様のガス管は腐食進行が著しいと診断されました。至急入れ替え工事が必要です。(工事をおすすめします。)

<改善方法の提案>

- ① 安心してガスをお使いいただくには、ガス管の取り替え以外にありません。是非、露出配管または腐食に強いガス管へ改善することをおすすめします。
- ② 予防安全対策として、古くなったガス管から、露出配管・腐食に強いガス管への改善工事をおすすめします。
- ③ 安心してガスをお使いいただくために、耐腐食性・耐震性に優れているポリエチレン管・フレキ管へのお取り替えをおすすめします。
- ④ 安心してガスをお使いいただくために、露出配管へ改善することをおすすめします。(強くお願いします。)

<白管の改善提案>

- ① 土の中に埋められたガス管(亜鉛メッキ鋼管・白管)は、年を経るとともに腐食が進行します。環境により差がありますが、「およそ20年が取り替えの目安」といわれています。お客様の資産であります、ご使用のガス管の改善工事をされることをおすすめします。

<費用の提案>

- ① 改善工事をご用命の際は、工事内容の詳細を再度お打合せのうえ、お見積させていただきます。

3 設備改善

次の資料を参考に、適切に設備改善を行います。

施工の参考資料

- ① 液化石油ガス法、省令、例示基準第28節
- ② LPガス埋設管施工・管理マニュアル【神奈川県】
- ③ 埋設管維持管理マニュアル改訂版【高圧ガス保安協会】
- ④ 液化石油ガス設備工事施工管理マニュアル(設備工事管理者編)【高圧ガス保安協会】
- ⑤ 液化石油ガス設備工事維持管理マニュアル(販売事業者編)【高圧ガス保安協会】

4 埋設管台帳への反映

改善を行った埋設管は、その内容に応じて埋設管台帳（必要に応じ、改善アクション記録台帳）への反映を行います。

(1) 露出管により改善を行った場合

・埋設管台帳の抹消を行う
（過去の情報が必要になる場合もあるので、改善年月日などを記入し、時期を定めて保管します）

(2) PE管（PE立ち上がり管含む）またはフレキ管を用いた改善を行った場合

・埋設管台帳へ改善内容を記入
・必要に応じ、新規台帳を作成
・改善後の腐食測定は不要

(3) その他の場合

・埋設管台帳へ改善内容を記入
・必要に応じ、新規台帳を作成
・改善後に腐食測定を実施し、改善効果を確認
（改善効果がない場合は、工事をやり直します）

MEMO -